

1 次の問いに答えなさい。

(1) $-a \times (2ab)^2 \div \left(-\frac{2}{3}ab^2\right)$ を計算しなさい。

(2) $\frac{6+\sqrt{8}}{\sqrt{2}} + (2-\sqrt{2})^2$ を計算しなさい。

(3) a を 0 でない定数とする。 x の二次方程式 $ax^2 + 4x - 7a - 16 = 0$ の一つの解が $x = 3$ であるとき、 a の値を求めなさい。また、この方程式のもう一つの解を求めなさい。

(4) a, b, c, d を定数とし、 $a > 0, b < 0, c < d$ とする。関数 $y = ax^2$ と関数 $y = bx + 1$ について、 x の変域が $-3 \leq x \leq 1$ のときの y の変域がともに $c \leq y \leq d$ であるとき、 a, b の値をそれぞれ求めなさい。

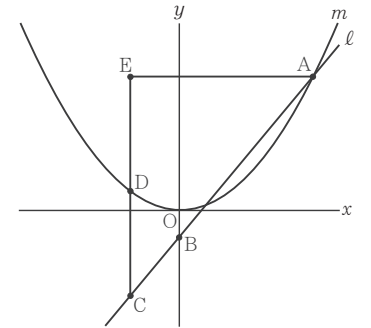
(5) n を自然数とする。 $n \leq \sqrt{x} \leq n + 1$ を満たす自然数 x の個数が 100 であるときの n の値を求めなさい。

(6) 二つの箱 A, B がある。箱 A には 1 から 4 までの自然数が書いてある 4 枚のカード $\boxed{1}, \boxed{2}, \boxed{3}, \boxed{4}$ が入っており、箱 B には 4 から 8 までの自然数が書いてある 5 枚のカード $\boxed{4}, \boxed{5}, \boxed{6}, \boxed{7}, \boxed{8}$ が入っている。A, B それぞれの箱から同時にカードを 1 枚ずつ取り出し、箱 A から取り出したカードに書いてある数を a 、箱 B から取り出したカードに書いてある数を b とし、次のきまりにしたがって得点を決めるとき、得点が偶数である確率はいくらですか。A, B それぞれの箱において、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとして答えなさい。

きまり： a と b の最大公約数が 1 の場合は $a + b$ の値を得点とし、 a と b の最大公約数が 1 以外の場合は $\sqrt{2ab}$ の値を得点とする。

(7) a を一の位の数が 0 でない 2 けたの自然数とし、 b を a の十の位の数と一の位の数とを入れかえてできる自然数とすると、 $\frac{b^2 - a^2}{99}$ の値が 24 である a の値をすべて求めなさい。

(8) 右図において、 m は関数 $y = \frac{1}{5}x^2$ のグラフを表す。A は m 上の点であり、その x 座標は 5 である。B は y 軸上の点であり、その y 座標は -1 である。 ℓ は、2 点 A, B を通る直線である。C は ℓ 上の点であり、その x 座標は負である。C の x 座標を t とし、 $t < 0$ とする。D は、C を通り y 軸に平行な直線と m との交点である。E は、A を通り x 軸に平行な直線と直線 DC との交点である。線分 DC の長さが線分 EA の長さより 3 cm 短いときの t の値を求めなさい。答えを求める過程がわかるように、途中の式を含めた求め方も説明すること。ただし、原点 O から点 $(1, 0)$ までの距離、原点 O から点 $(0, 1)$ までの距離はそれぞれ 1 cm であるとする。

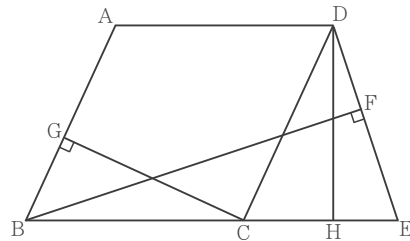


2 図 I, 図 II において, 四角形 ABCD は内角 $\angle ABC$ が鋭角のひし形であり, $AB = 7\text{ cm}$ である。△DCE は鋭角三角形であり, E は直線 BC 上にある。F は辺 DE 上において D, E と異なる点であり, B と F とを結んでできる線分 BF は辺 DE に垂直である。G は, C から辺 AB にひいた垂線と辺 AB との交点である。H は辺 CE 上の点であり, $CH = GB$ である。D と H とを結ぶ。

次の問いに答えなさい。

(1) 図 I において,

図 I

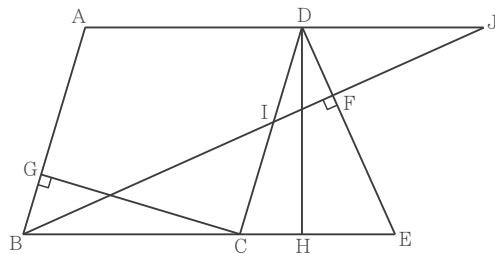


① 四角形 ABCD の対角線 AC の長さを $a\text{ cm}$, 四角形 ABCD の面積を $S\text{ cm}^2$ とするとき, 四角形 ABCD の対角線 BD の長さを a, S を用いて表しなさい。

② $\triangle DHE \sim \triangle BFE$ であることを証明しなさい。

(2) 図 II において, $GB = 2\text{ cm}$, $HE = 3\text{ cm}$ である。I は, 線分 BF と辺 DC との交点である。J は, 直線 BF と直線 AD との交点である。

図 II



① 線分 FE の長さを求めなさい。

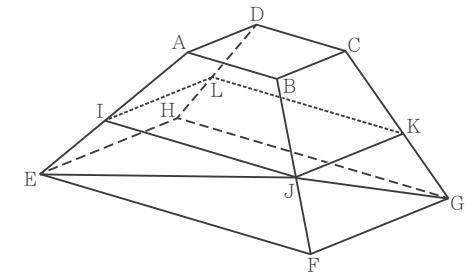
② 線分 IJ の長さを求めなさい。

3 図 I, 図 II において, 立体 ABCD - EFGH は六つの平面で囲まれてできた立体である。四角形 ABCD は, 1 辺の長さが 2 cm の正方形である。四角形 EFGH は, $EF = 6\text{ cm}$, $FG = 4\text{ cm}$ の長方形である。平面 ABCD と平面 EFGH は平行である。四角形 AEFB は $AB \parallel EF$ の台形であり, $AE = BF = 4\text{ cm}$ である。四角形 DHGC \equiv 四角形 AEFB である。四角形 BFGC は $BC \parallel FG$ の台形である。四角形 AEHD \equiv 四角形 BFGC である。

次の問いに答えなさい。

(1) 図 I において, 四角形 IJKL は長方形であり, I, J, K, L はそれぞれ辺 AE, BF, CG, DH 上にある。このとき, $AI = BJ = CK = DL$ である。E と J, G と J とをそれぞれ結ぶ。

図 I



① 次のア～オのうち, 辺 BF とおなじれ位置にある辺はどれですか。すべて選び, 記号を○で囲みなさい。

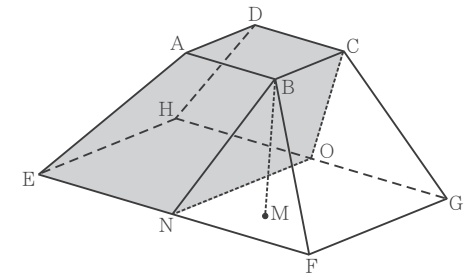
- ア 辺 AB イ 辺 EH ウ 辺 CG エ 辺 GH オ 辺 DH

② $\triangle JFG$ の面積は $\triangle JEF$ の面積の何倍ですか。

③ 四角形 IJKL の周の長さが 15 cm であるときの辺 JK の長さを求めなさい。

(2) 図 II において, M は B から平面 EFGH にひいた垂線と平面 EFGH との交点である。N, O は, それぞれ辺 EF, HG の中点である。このとき, 4 点 B, N, O, C は同じ平面上にあり, この 4 点を結んでできる四角形 BNOC は $BC \parallel NO$ の台形である。

図 II



① 線分 BM の長さを求めなさい。

② 立体 ABCD - ENOH の体積を求めなさい。

○	受験 番号	番	得点	
---	----------	---	----	--

令和5年度大阪府学力検査問題
数学解答用紙〔C問題〕

1	(1)		
	(2)		
	(3)	a の値	もう一つの解 $x =$
	(4)	a の値	b の値
	(5)		
	(6)		
	(7)		
	(8)	(求め方)	

採点者記入欄	
/4	
/4	
/5	
/5	
/6	
/6	
/6	
/8	
/44	

2	(1)	①	cm
		②	(証明)
	(2)	①	cm
		②	cm

採点者記入欄	
/4	
/8	
/4	
/6	
/22	

3	(1)	①	ア	イ	ウ	エ	オ
		②					倍
		③					cm
	(2)	①					cm
		②					cm ³

採点者記入欄	
/4	
/4	
/6	
/4	
/6	
/24	